

**建築環境の熱的性能とエネルギー使用 (ISO/TC163)
ならびに 建築環境設計 (ISO/TC205) 共同
国際規格シンポジウム開催のご案内**

国際標準化機構 (ISO) は、国際的に通用させる規格や標準類を制定するための国際機関です。現在、日本工業規格 (JIS) も ISO への統合化が進められ、ISO で制定された規格が国内の基準をはじめ建設業界にも影響を及ぼしており、今後も各分野において国際標準化への対応を求められることが予想されます。

また欧州では、建築物のエネルギー性能に係る欧州指令 (EPBD) の制定により建物の省エネ性能に関する欧州規格 (CEN) を作り上げ、CEN をベースとした国際標準化を推進し、建築物のエネルギー性能 (EPB) 規格を制定することにより ISO にも大きな影響を与えつつあります。

そこで、今年度も TC163 (建築環境の熱的性能とエネルギー使用) と TC205 (建築環境設計) について、それぞれの TC における活動状況、新たに提案されている規格 (NWIP) や審議中の規格を紹介するシンポジウムを開催致します。あわせて国内の関係者・専門家の方々から ISO に対して忌憚ないご意見を伺いたいと思いますので、奮ってご参加ください。

主催 (一社)建築・住宅国際機構
共催 (一財)建材試験センター、断熱・保温規格協議会
協賛 (一社)日本建築学会
日時 2018年3月16日(金) 13:30~16:10 (受付開始 13:15)
会場 田町スクエア (旧東京機械本社ビル) 5階 D 会議室
東京都港区芝 5-26-24 (建築会館隣)



シンポジウム講演内容 (講演タイトル並びに内容等が変更となる場合もありますのでご了承ください)

1. 開会の辞 西野 加奈子 ((一社)建築・住宅国際機構) 13:30~13:35 (5分)
2. TC163 および TC163&TC205 JWG (TC163/WG4, TC205/WG11) の報告
 - (1) TC163/SC1 の活動状況 藤本 哲夫 ((一財)建材試験センター) 13:35~13:50 (15分)
 - (2) TC163/SC1/WG17 の最近の活動状況 窓及びドアの日射熱取得率測定法 Part 2: Centre of glazing について 二宮 秀興 (鹿児島大学) 13:50~14:05 (15分)
 - (3) TC163/SC3/WG11 の活動について 田坂 太一 ((一財)建材試験センター) 14:05~14:15 (10分)
 - (4) ISO 52000s 「建築のエネルギー性能」について (TC163/WG4, JWG) 永田 明寛 (首都大学東京) 14:15~14:30 (15分)
 - (5) 湿害を防止するための建築環境設計に関する規格作成の現状 (TC205/WG11, JWG) 高田 暁 (神戸大学) 14:30~14:45 (15分)
 - ~休憩~ 14:45~15:00 (15分)
3. TC205 の報告
 - (1) 環境要素を総合的に考えた建築外皮の設計要件の規格化 (TC205/WG1) 三木 保弘 (国土技術政策総合研究所) 15:00~15:15 (15分)
 - (2) 省エネ建築物における冷房負荷削減のための自然換気設計法 (TC205/WG2) 赤嶺 嘉彦 (国土技術政策総合研究所) 15:15~15:30 (15分)
 - (3) TC205/WG8 の活動報告 (放射冷暖房システムの規格化について) 秋元 孝之 (芝浦工業大学) 15:30~15:45 (15分)
 - (4) TC205/WG10 の活動報告 (コミッションングの規格化について) 宮田 征門 (国土技術政策総合研究所) 15:45~16:05 (20分)
4. 閉会の辞 澤地 孝男 (建築研究所) 16:05~16:10 (5分)

定員 70名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 1,000円 (資料代含みます) (一社)建築・住宅国際機構の正会員及び協賛会員は無料

申込方法 氏名、勤務先、所属、住所、電話番号、E-mail アドレスを記入の上、「TC163&TC205 共同シンポジウム申込」と題して、下記の E-mail アドレスまでお申し込みください。

申込先及び問合せ先 一般社団法人 建築・住宅国際機構

E-mail: sympo163@iibh.org (<http://www.iibh.org/sympo/>からもお申込みいただけます)

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 3階

TEL : 03-6435-3192 FAX : 03-6435-3193